

『「常願寺川水辺の楽校」 人・川ふれあい連絡会』 平成28年度 定時総会を開催！



経緯

「常願寺川水辺の楽校」は、常願寺川の中流域に位置する本宮砂防堰堤及びその周辺を、『身近にある河川を遊びや自然が体験できる場』とするために、平成18年度に国土交通省と大山町（当時）、そして立山町が協同で整備し、平成19年7月6日に開校した地域一体型の総合学習支援施設です。

「常願寺川水辺の楽校 人・川ふれあい連絡会」は、地元の小学校を始めとした教育機関や地域住民の方々等も参画頂いたうえで、「常願寺川水辺の楽校」の積極的な利活用を進めるための情報交換の場として設置されたものです。

この度、平成28年度の定時総会を開催致しました。

【平成28年度 定時総会】

- 日 時：平成28年11月27日（日）13：30～14：30
- 場 所：富山市 小見地区コミュニティセンター
- 内 容：
 1. 開会
 2. 挨拶（事務局、顧問）
 3. 出席者紹介
 4. 議事
 - (1) これまでの利活用状況について
 - (2) 現在の課題と今後の取組みについて
- 参加者：顧問、コアメンバー 18名

定時総会の様子



主な意見

- スキー場、有峰ダムなど周辺も含めて地域全体を盛り上げてほしい。
- 「こみち」を整備して、以前のような小見地区・芦峯寺地区の交流・連携を深めてほしい。
- 本宮砂防堰堤を紹介するDVDなどを制作してほしい。
- 沢山の課題は有るが、全体ビジョンを確認し、出来る事から可能な限り整備してほしい。

常願寺川水辺の楽校の全景



今後の取組み

- ・ 「心のかけ橋」は、誰でも渡れるように、来年度の一般開放に向けて整備する。
- ・ 仮設トイレ設置に向けて、関係機関で調整を行う。
- ・ 小中学生向けに、本宮砂防堰堤の絵画や写真コンクールなどの企画を図る。
- ・ 右岸側の「こみち」の再整備を、利用実態等を調べて今後検討する。

顧 問
富山国際大学現代社会学部学部長
コアメンバー
富山市富山土木事務所管理課
富山市大山教育行政センター
立山町建設課
立山町教育委員会
富山市立小見小学校
立山町立立山小学校
国立立山青少年自然の家
立山カルデラ砂防博物館
立山・神通砂防スペシャルエンジニア
立山山麓防災・安全対策協議会
富山市小見地区自治振興会
富山市本宮地区
富山市小見地区
富山市亀谷地区
富山市和田地区
富山市花切地区
富山市粟巣野地区
富山市原地区
立山町芦峯寺地区
立山町横江地区
立山町千垣地区
事 務 局
立山砂防事務所



顧問 尾畑 納子氏
(富山国際大学現代社会学部学部長)



事務局の代表
(立山砂防事務所)



コアメンバーの方々
(地元区長など)

「水辺の楽校」とは？

近年、子供たちは自然とふれあう機会が少なくなっています。そこで、身近にある河川を遊び場や自然を体験する場として整備し、小学校の先生方や地域の協力と理解を得て利用を促進するものです。